ONKYO DHT-SW1

クイック接続・操作ガイド

当クイックガイドは、本機とシアタースピーカーラックCB-SP1200シリーズやその他のAV機器との基本的な接続方法・操作方法について説明しています。

※詳細については各製品の「取扱説明書」や「組立説明書」をご覧ください。

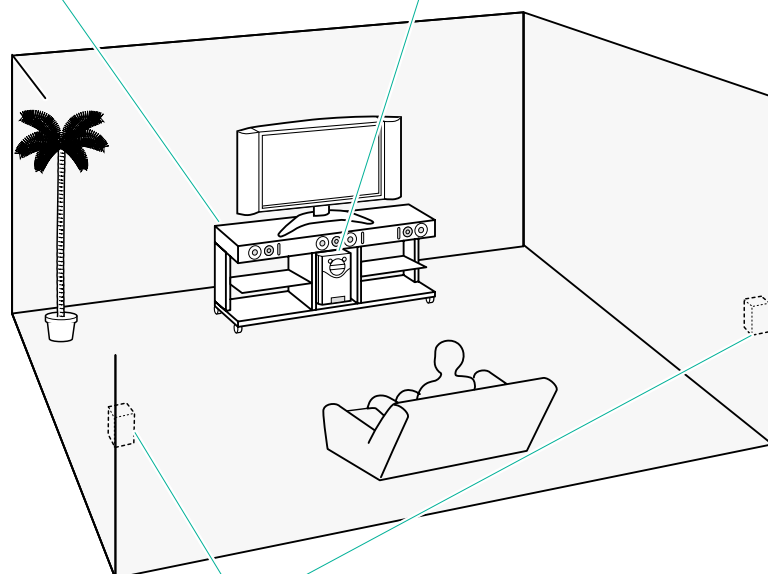
STEP1：設置位置について

●スピーカーラック

CB-SP1200XTなどの3chスピーカー内蔵TVラックです。

●本機

スピーカーラックがCB-SP1200XTの場合はラックの中に収納してください。

その他の場合は、部屋の隅、または部屋の前方1/3範囲内が効果的です。

●左右サラウンドスピーカー（本製品には付属していません）

視聴位置の横または後斜めに配置します。左右対称で視聴者の耳より1m高い位置が理想です。

STEP2：基本的な接続

※映像接続は映像機器から直接テレビに接続してください。

DIGITAL INPUT（OPTICAL）端子

※本機のDIGITAL INPUT（OPTICAL）端子は3つありますので、3種類の機器が接続できます。DIGITAL INPUT（OPTICAL）端子1、2、3による性能の違いはありません。

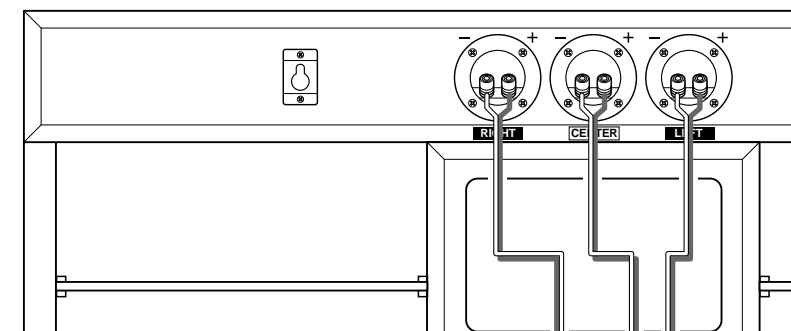
POINT

DVDプレーヤーなどと接続してドルビーデジタルやDTS音声を楽しむには、DVDプレーヤー側のドルビーデジタルおよびDTS出力設定が必要な場合があります。各映像機器の取扱説明書をご覧ください。

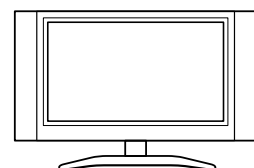
ご注意 すべての接続が完了してから、電源プラグをコンセントに接続してください。

シアタースピーカーラック

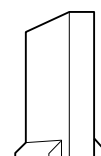
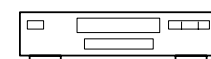
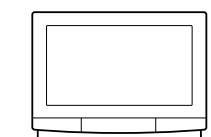
※組立については、シアタースピーカーラック製品付属の組立説明書をご覧ください。

RIGHT CENTER LEFT

オーディオ用光デジタルケーブル（本機には1本付属）

本機

スピーカーの接続はプラス（+）とマイナス（−）を間違って接続したり、左右のスピーカーを間違えて接続すると、音声が不自然になりますのでご注意ください。

地上、BS、110度CSなどデジタル放送対応チューナー搭載のテレビ

DVDレコーダー

ゲーム

デジタル音声出力端子（オプティカル）へ

SURROUND SPEAKERS R L

FRONT SPEAKERS R CENTER L

オーディオ用ピンコード（別売り）

LINE INPUT端子

ビデオデッキ

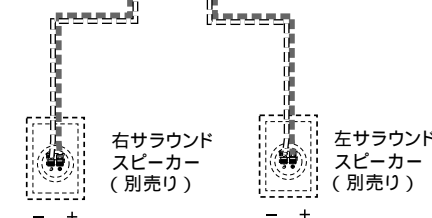
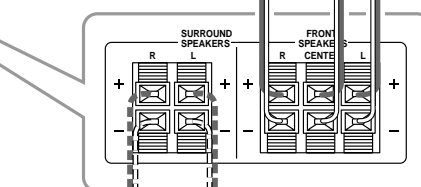
アナログ音声出力端子L/Rへ

デジタル放送対応チューナー非搭載のテレビ

右サラウンドスピーカー（別売り）

左サラウンドスピーカー（別売り）

POINT

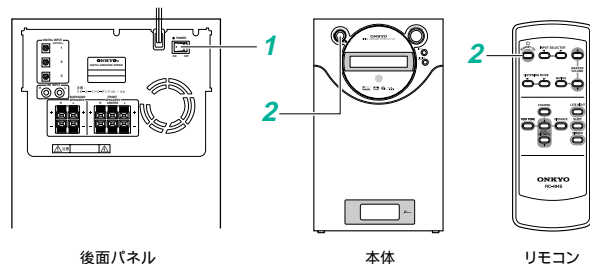
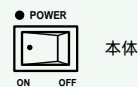
各スピーカーのレベル（音量）の調整や、距離設定が必要な場合は本機取扱説明書をご覧ください。

※本製品にはサラウンドスピーカーは付属していません。

接続する場合は、本機取扱説明書で、スピーカーのチャンネル数を設定する頁をご覧いただき、スピーカー構成を5chに設定してください。

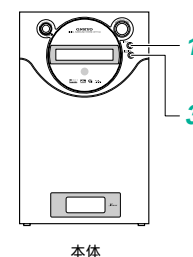
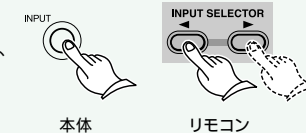
※組み合わせるスピーカーは6Ω以上のものをご使用ください。

操作編

STEP1：電源を入れる

リモコンのボタンは　で表示しています。

1 本体後面パネルのPOWERスイッチを「ON」にする。

2 本体前面パネルまたはリモコンのSTANDBY/ONボタンを押す

STEP3：リスニングモードを使う

リモコンのボタンは　で表示しています。

1 本体のINPUT(インプット)ボタンまたはリモコンのINPUT(インプット) SELECTOR(セレクター)◀/▶ボタンを（くり返し）押し、演奏したい機器を選ぶ

2 選んだ機器を演奏する

3 本体またはリモコンのLISTENING(リスニング) MODE(モード)◀/▶ボタンを押して、リスニングモードを選ぶ

STEP2：機器を選んで演奏する

リモコンのボタンは　で表示しています。

本体

リモコン

1 本体のINPUT(インプット)ボタンまたはリモコンのINPUT(インプット) SELECTOR(セレクター)◀/▶ボタンを（くり返し）押して、入力を選ぶ

DIG 1：DIGITAL INPUT 1端子に接続された機器
DIG 2：DIGITAL INPUT 2端子に接続された機器
DIG 3：DIGITAL INPUT 3端子に接続された機器
LINE：LINE INPUT端子に接続された機器

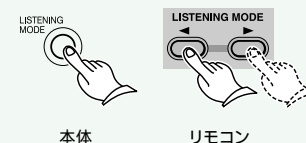
INPUT　本体　INPUT SELECTOR　リモコン

2 選んだ機器の演奏を始める

3 本体のMASTER(マスター) VOLUME(ボリューム)ツマミまたはリモコンのMASTER(マスター) VOLUME(ボリューム)▲/▼ボタンで音量を調整する

本体　MASTER VOLUME　リモコン

リスニングモードについて

● Theater(シアター)-Dimensional(ディメンショナル)

シアタースピーカーラックに搭載する3chスピーカーと本機だけで、あたかも5.1チャンネル再生しているかのようなバーチャル再生をお楽しみいただけます。

● DOLBY DIGITAL
● DTS（Digital Theater System）
● MPEG-2 AAC

劇場やコンサートホールさながらの臨場感あふれるサラウンドが体験できるサラウンドモードです。DOLBY DIGITALやDTSはDVDなどの再生時に楽しむことができます。MPEG-2 AACは、BSデジタルや地上波デジタル放送で採用されている音声フォーマットです。この方式のソースの再生時に楽しむことができます。

● DOLBY PRO LOGIC II

映画に最適なMovieモードと音楽再生に最適なMusicモードの2つのモードが選択できます。Movieモードでは、従来モノラルで帯域の狭かったサラウンドチャンネルがステレオ再生になり、より移動感のある再生が楽しめます。また、Musicモードでは、2チャンネルの音楽に対しても自然な音場感をサラウンドチャンネルより再生します。DOLBY PRO LOGIC IIは、DOLBY SURROUNDマークのついたVHSやDVDビデオ、または一部のテレビ番組再生時に楽しむことができます。また、MusicモードはCDなどのステレオ音楽やライブを記録したDVDにも適しています。

● STEREO

左右フロントスピーカーとサブウーファーから出力されます。